

MVSS燃焼試験機

MVSS FLAMMABILITY TESTER

用 途

自動車（例えば乗用車、トラック、ステーションワゴン、バスなど）並びに農業用及び林業用のトラクタ及び機械装置の車室内に用いる材料の、小さい炎にさらされた後の燃焼性を測定する装置です。



【型式:T】



【型式:S】

※温度計は付属しておりません。

試 験 方 法

1. 試験片を、あらかじめ24時間以上7日間以下の間、 $23\pm 2^{\circ}\text{C}$ $50\pm 5\%$ で調整し試験直前まで、この状態を維持する
2. 試験片を2枚のU字形金属板で保持し、スタンドに設置
3. 炎の高さを38mmに調節し、試験片を15秒間炎にさらす
4. 燃焼時間の測定は、炎が測定開始点を通じたときに開始

◆ 燃焼速度は以下の式により求めることができます

$$\text{燃焼速度 } B \text{ (mm/min)} = \frac{\text{燃焼距離 } s \text{ (mm)}}{\text{燃焼時間 } t \text{ (sec)}} \times 60$$

装 置

試験槽は、前面に耐火性観察窓のある、約W380mmxD200mmxH360mmのステンレス製とし槽の底には、直径19mmx10個の換気孔、上部には全周に空気抜けの隙間(空気抜け孔)を設け、試験槽は高さ10mmの脚で支え、燃焼カス受けのバケットを敷く。

(Fig.1参照)

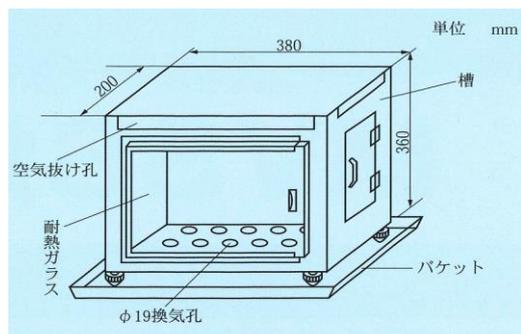


Fig.1

W25mmxH10mm、枠内W50mmxL330mmの2枚のU字形金属板に試料を保持します。また、フィルム、シート、繊維製品などで垂れ下がるものは下側のU字形金属板に25mm間隔で耐熱ワイヤーを装着し、垂れ下がり防止します。

(Fig.2参照)

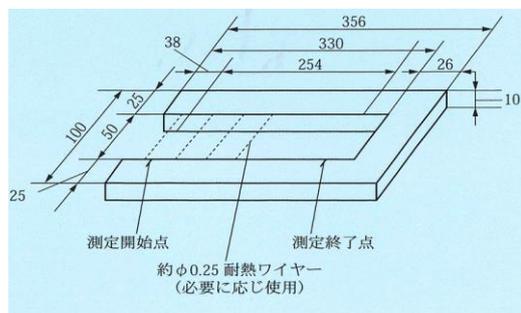


Fig.2

仕 様

	型式 T	型式 S
試験片寸法	W100 x L356 x H13mm以下	
加炎時間	タイマー付	—
参考規格	JIS D 1201	
機体寸法	約 W500 x D400 x H600mm	約 W500 x D210 x H400mm
質 量	約 20kg	約 13kg

※ ユーティリティは、別途ご用意ください。

◇使用ガス～原則として発熱量が約38MJ/m³(例:天然ガス)を用いる
プロパンガス(LPガス)は約2倍の発熱量のため不適合

◇【型式 T】～単相 AC100V 50/60Hz 1A (電 源)

◇【型式 S】～ストップウォッチ等、約15秒測定可能な器具

※ 温度計は付属していません。

2019.03

材料試験機の総合メーカー

株式会社 東洋精機 製作所

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4 TEL 03-3916-8181 FAX 03-3916-8173
大阪支店 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町5-3(豊田ビル) TEL 06-6386-2851 FAX 06-6330-7438
名古屋支店 〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31(千種ビル) TEL 052-933-0491 FAX 052-933-0591

www.toyoseiki.co.jp

●記載内容は改良のため変更することがあります。